

須坂市部活動地域移行に関するアンケート結果(中学校教職員)

1 調査の目的

須坂市における学校部活動の地域移行への今後の方向性を検討するにあたり、その基礎データとなる児童生徒・保護者・教職員の意向を捉える。

2 調査方法

- (1)調査対象 市内中学校の教職員(校長、教頭、教諭、県費・市費講師)103人
 (2)調査方法 学校を通じて配布。回答はインターネット
 (3)調査期間 2023年10月1日(日)～10月22(日)

3 回収率 68.0%(回収数 70/配布数103)

4 調査項目

問1	学校の部活動についてお聞きします。
問1-1	現在のあなたの部活動の指導状況について〈1つ選択〉
問1-2	問1-1で「①指導している」と答えた方へお聞きします。 現在、指導している活動は何ですか。〈当てはまるものをすべて選択〉
問1-3	問1-1で「①指導している」と答えた方へお聞きします。 現在担当している部の指導について教えてください。〈1つ選択〉
問1-4	問1-1で「①指導している」と答えた方へお聞きします。 何らかの指導資格を取得したうえで指導していますか。〈当てはまるものをすべて選択〉
問1-5	部活動の指導でどのようなことに負担を感じていますか。〈最大3つ選択〉
問2	社会体育活動等の指導についてお聞きします。
問2-1	問1-1で「①指導している」と答えた方へお聞きします。 部活動の指導に加え、保護者会などが運営している社会体育活動等の指導も行っていますか。〈1つ選択〉
問2-2	問2-1で「①指導している」と答えた方へお聞きします。 社会体育活動等の指導の状況について教えてください。〈1つ選択〉 ①平日 ②休日 ③平日も休日も
問2-3	問2-2で「①平日」、「③平日も休日も」と答えた方にお聞きします。 平日にどれくらいの日数を指導していますか(複数の活動を指導している場合は、活動の多いものについてお答えください。(6)まで同じ。)〈1つ選択〉
問2-4	問2-2で「①平日」、「③平日も休日も」と答えた方にお聞きします。 平日の1日当たりの指導時間はどのくらいですか。〈1つ選択〉
問2-5	問2-2で「②休日」、「③平日も休日も」と答えた方にお聞きします。 休日にどれくらいの日数を指導していますか。〈1つ選択〉 ①週1日 ②その他()

問2-6	問2-2で「②休日」、「③平日も休日も」と答えた方にお聞きします。 休日の1日当たりの指導時間はどのくらいですか。〈1つ選択〉
問3-1	学校部活動の課題と考えていることを教えてください。 〈当てはまるものをすべて選択〉
問4-1	教職員が部活動の指導を行うことについて、どう考えますか。〈当てはまるものをすべて選択〉
問5	地域クラブでの指導についてお聞きします。
問 5-1	学校部活動を地域クラブが担うこととなった場合、ご自身が地域の指導者として関わりたいと考えますか。〈1つ選択〉
問 5-2	問5-1で「①はい」と答えた方にお聞きします。どのような理由で希望しますか。〈最大3つ選択〉
問 5-3	問5-1で「②いいえ」と答えた方にお聞きします。その主な理由は何ですか。〈当てはまるものをすべて選択〉
問6	中学生期のスポーツ、文化芸術活動は、中学生にとってどんな意義があると思いますか。ご意見等ございましたら記入してください。

5 中学校教職員アンケート結果の概要

(1) 学校の部活動の指導状況について 【問 1-3】、【問 1-4】【問 1-5】

- ①部活動を専門として指導できる教員は、32.5%で 67.5%は専門外で指導している。
- ②専門外で指導が難しいと感じている教員が 37.5%いる
- ③学校部活動の顧問で指導者資格を取得している者は少ない。
- ④部活動の指導で負担に感じていることとして、経験のない種目や分野等の指導や休日や平日の指導時間に負担を感じている教員が多い。

(2) 社会体育活動の指導状況について 【問2】

- ①学校部活動とは別に部活動とほぼ同じメンバーによる社会体育活動を行っている団体がある。部活顧問が部活動の指導の他、社会体育活動も指導をしているとする回答が 32.5%ある。
- ②社会体育活動の指導については、平日は週 2～3 日で 1 日当たり 1 時間以上 2 時間以下、休日は週 1 日で1日当たり2時間以上3時間以下という回答が多い。

(3) 学校部活動の課題について 【問3-1】

- ①生徒数の減少、教員の多忙化、専門外種目の指導等を部活動の課題として捉えている教員が多い。
- ②教員の異動により専門的な指導を継続することが難しいことを課題として捉えている教員が多い。

(4) 教職員が部活動の指導を行うことについて 【問 4-1】

- ①約8割(79.1%)の教員が部活動の指導について、時間的、精神的に負担になる、専門的な指導ができず生徒のニーズに応えられていないと考えている。
- ②2 割弱(16.8%)の教員は教職員が指導することが望ましい、教職員のやりがいにつながると考えている。

(5) 教職員の地域クラブでの指導について 【問 5】

- ①地域クラブの指導者として関わりたいと回答している教員が 2 割弱(17.1%)いる。
- ②地域クラブの指導者として関わりたいと回答している教員は、指導が楽しく、生徒の成長がうれしいと感じている。

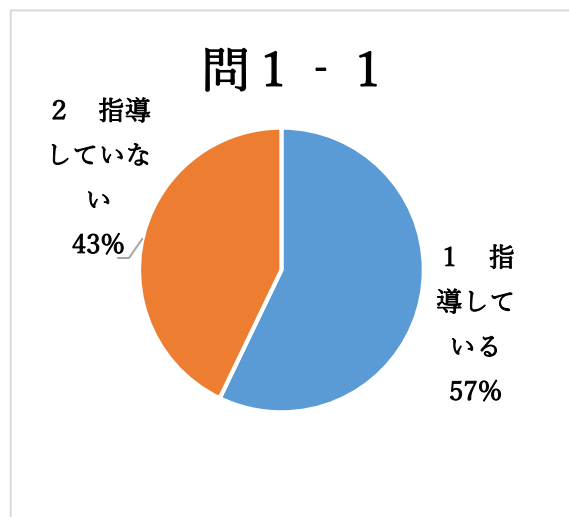
③地域の指導者として関わりたくない理由は分かれるが、「家庭生活を優先させたい」の回答が一番多い。小学校教員の回答も「家庭生活を優先させたい」が一番多い。

6 調査結果

問1 学校の部活動についてお聞きします。

問1-1 現在のあなたの部活動の指導状況について〈1つ選択〉

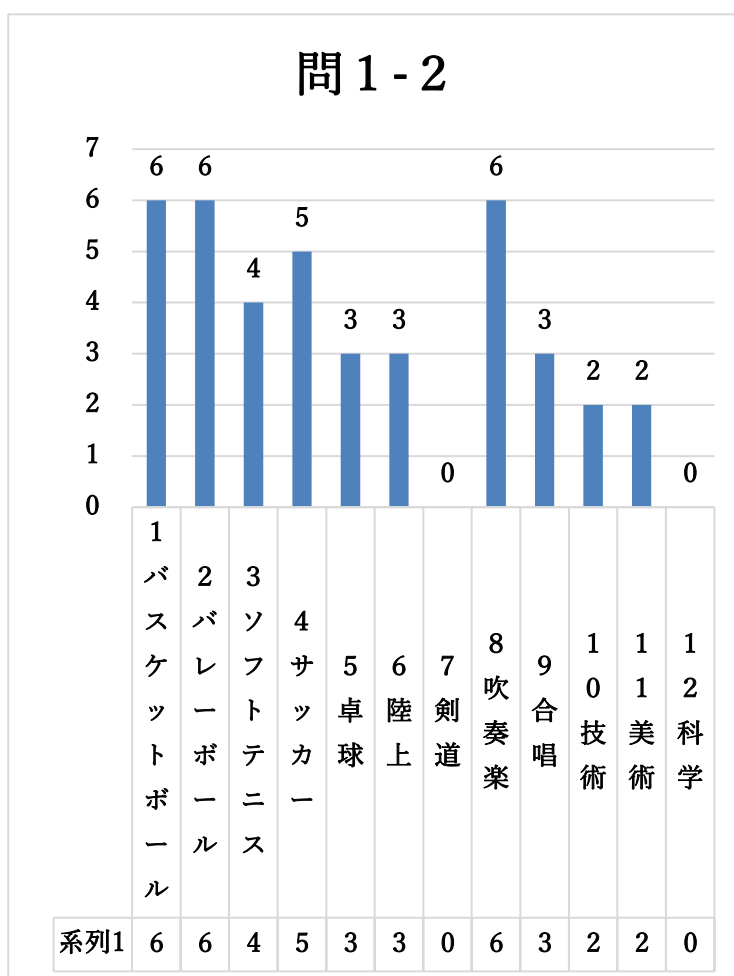
	回答	構成比(%)
1 指導している	40	57.1
2 指導していない	30	42.9
計	70	100.0



問1-2 問1-1で「①指導している」と答えた方へお聞きします。

現在、指導している活動は何ですか。〈当てはまるものをすべて選択〉

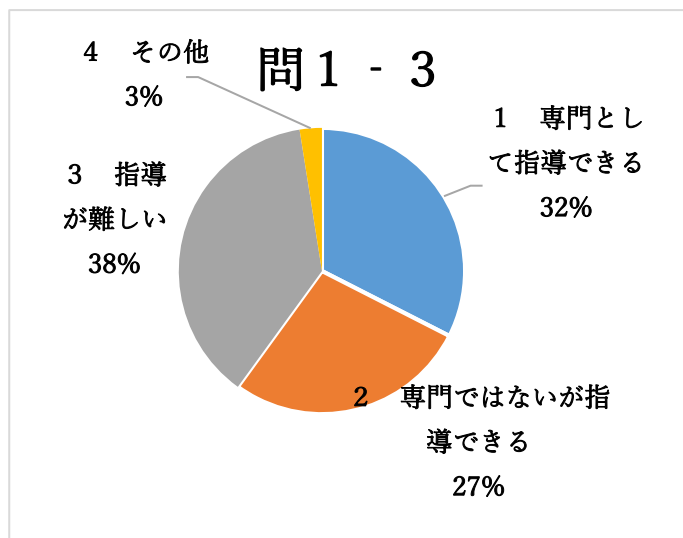
	回答	構成比(%)
1 バスケットボール	6	15.0
2 バレーボール	6	15.0
3 ソフトテニス	4	10.0
4 サッカー	5	12.5
5 卓球	3	7.5
6 陸上	3	7.5
7 剣道	0	0.0
8 吹奏楽	6	15.0
9 合唱	3	7.5
10 技術	2	5.0
11 美術	2	5.0
12 科学	0	0.0
計	40	100.0



問1-3 問1-1で「①指導している」と答えた方へお聞きします。

現在担当している部の指導について教えてください。〈1つ選択〉

	回答	構成比(%)
1 専門として指導できる	13	32.5
2 専門ではないが指導できる	11	27.5
3 指導が難しい	15	37.5
4 その他	1	2.5
計	40	100.0



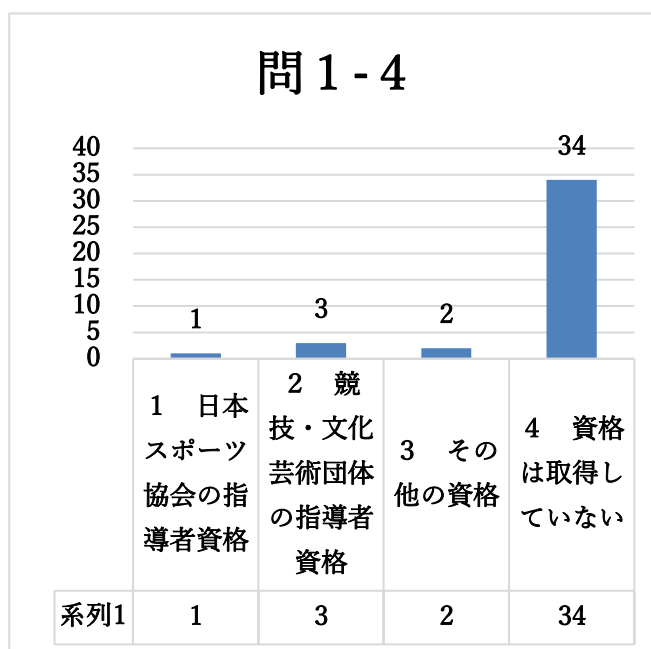
【考察】問1-3

- ①部活動を専門として指導できる教員は、32.5%で67.5%は専門外で指導している。
- ②専門外で指導が難しいと感じている教員が37.5%いる

問1-4 問1-1で「①指導している」と答えた方へお聞きします。

何らかの指導資格を取得したうえで指導していますか。〈当てはまるものをすべて選択〉

	回答	構成比(%)
1 日本スポーツ協会の指導者資格	1	2.5
2 競技・文化芸術団体の指導者資格	3	7.5
3 その他の資格	2	5.0
4 資格は取得していない	34	85.0
計	40	100.0

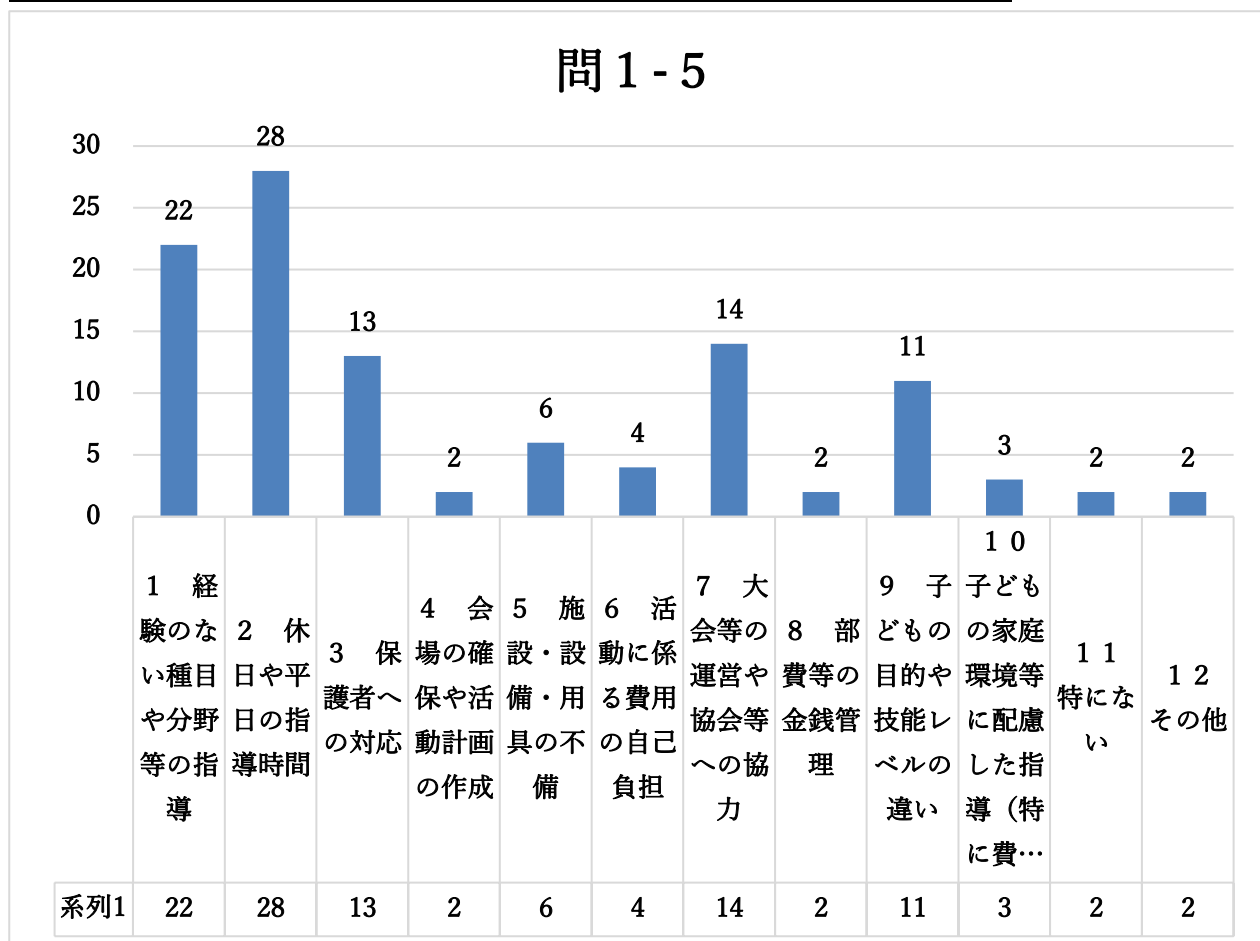


【考察】問1-4

- ①指導者資格を取得している指導者は少ない。

問1－5 部活動の指導でどのようなことに負担を感じていますか。〈最大3つ選択〉

	回答	構成比(%)
1 経験のない種目や分野等の指導	22	20.2
2 休日や平日の指導時間	28	25.7
3 保護者への対応	13	11.9
4 会場の確保や活動計画の作成	2	1.8
5 施設・設備・用具の不備	6	5.5
6 活動に係る費用の自己負担	4	3.7
7 大会等の運営や協会等への協力	14	12.8
8 部費等の金銭管理	2	1.8
9 子どもの目的や技能レベルの違い	11	10.1
10 子どもの家庭環境等に配慮した指導(特に費用面)	3	2.8
11 特にな	2	1.8
12 その他	2	1.8
計	109	100.0



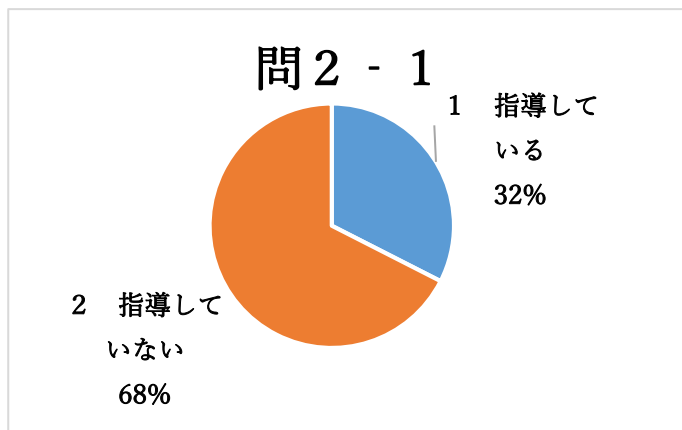
【考察】問1－5

①部活動の指導で負担に感じていることとして、経験のない種目や分野等の指導や休日や平日の指導時間に負担を感じている教員が多い。

問2 社会体育活動等の指導についてお聞きします。

問2-1 問 1-1で「①指導している」と答えた方へお聞きします。部活動の指導に加え、保護者会などが運営している社会体育活動等の指導も行っていますか。〈1つ選択〉

	回答	構成比(%)
1 指導している	13	32.5
2 指導していない	27	67.5
計	40	100.0



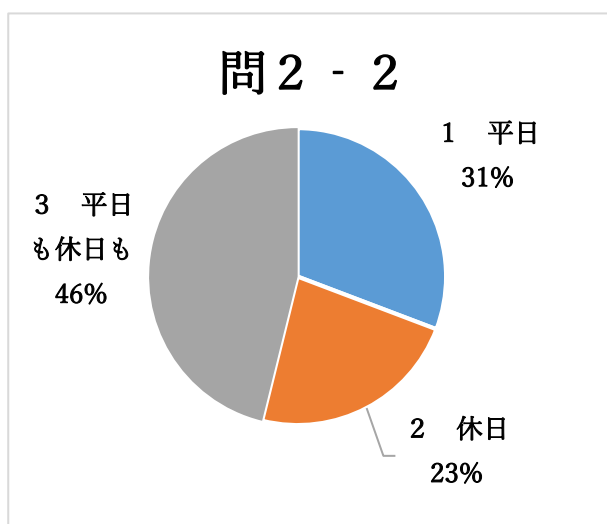
【考察】問2-1

①学校部活動とは別に部活動とほぼ同じメンバーによる社会体育活動を行っている団体がある。部活顧問が部活動の指導の他、社会体育活動も指導をしているとする回答が 32.5%ある。

問2-2 問2-1で「①指導している」と答えた方へお聞きします。

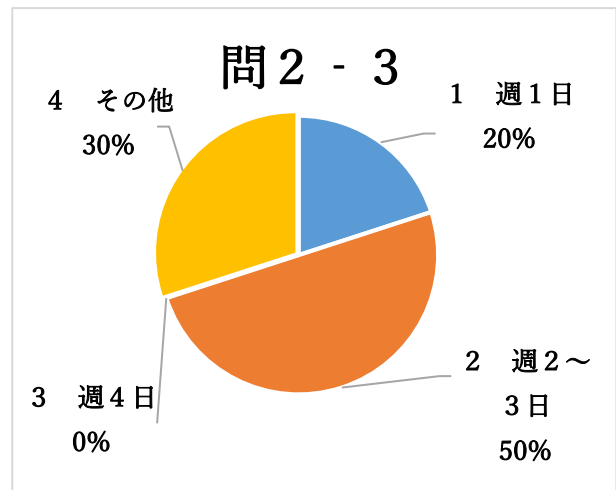
社会体育活動等の指導の状況について教えてください。〈1つ選択〉

	回答	構成比(%)
1 平日	4	30.8
2 休日	3	23.1
3 平日も休日も	6	46.2
計	13	100.0



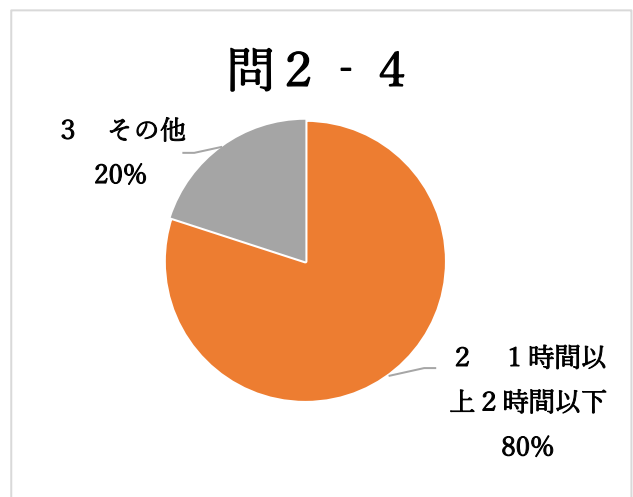
問2-3 問2-2で「①平日」、「③平日も休日も」と答えた方にお聞きします。
平日にどれくらいの日数を指導していますか〈1つ選択〉

	回答	構成比(%)
1 週1日	2	20.0
2 週2～3日	5	50.0
3 週4日	0	0.0
4 その他	3	30.0
計	10	100.0



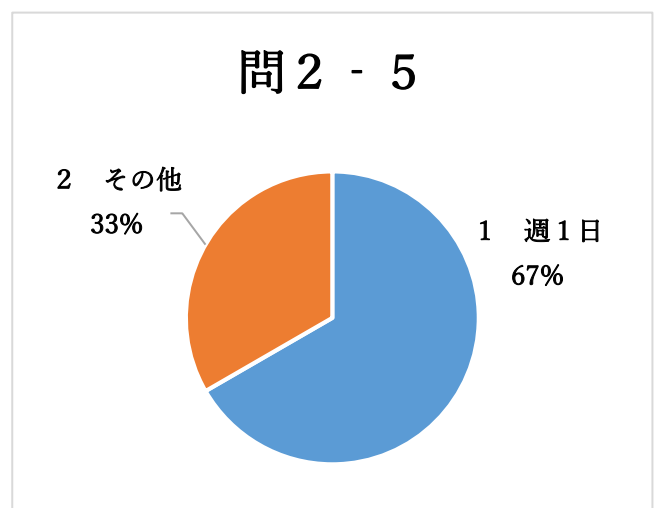
問2-4 問2-2で「①平日」、「③平日も休日も」と答えた方にお聞きします。
平日の1日当たりの指導時間はどのくらいですか。〈1つ選択〉

	回答	構成比(%)
1 1時間未満	0	0.0
2 1時間以上2時間以下	8	80.0
3 その他	2	20.0
計	10	100.0



問2-5 問2-2で「②休日」、「③平日も休日も」と答えた方にお聞きします。
休日にどれくらいの日数を指導していますか。〈1つ選択〉

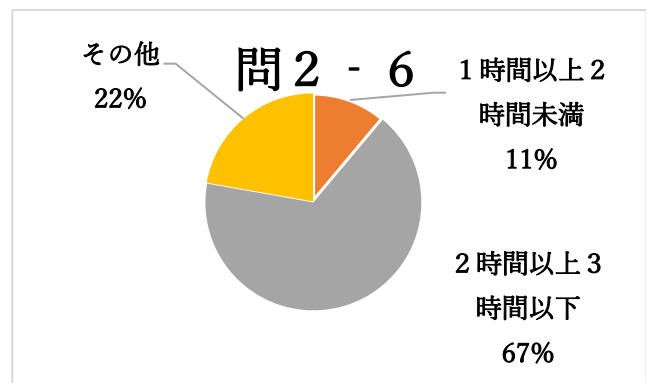
	回答	構成比(%)
1 週1日	6	66.7
2 その他	3	33.3
計	9	100.0



問2-6 問2-2で「②休日」、「③平日も休日も」と答えた方にお聞きします。

休日の1日当たりの指導時間はどのくらいですか。〈1つ選択〉

	回答	構成比(%)
1 時間未満	0	0.0
1 時間以上 2 時間未満	1	11.1
2 時間以上 3 時間以下	6	66.7
その他	2	22.2
計	9	100.0

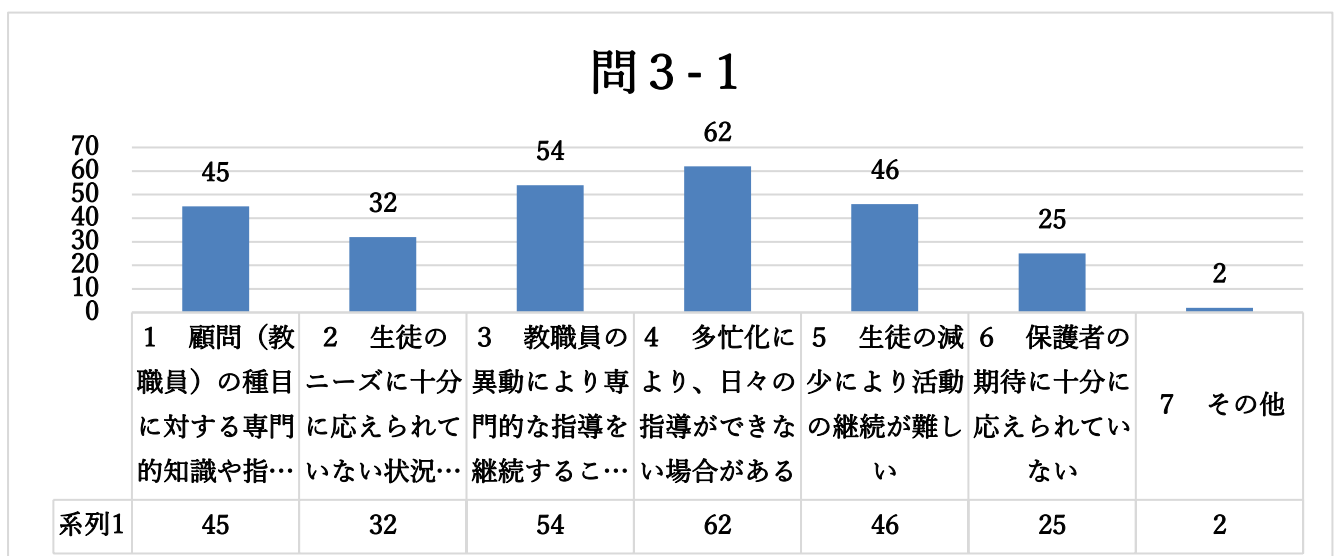


【考察】【問2-2】～【問2-6】

①社会体育活動の指導については、平日は週2～3日で1日当たり1時間以上2時間以下、休日は週1日で1日当たり2時間以上3時間以下という回答が多い。

問3-1 学校部活動の課題と考えていることを教えてください。〈当てはまるものをすべて選択〉

	回答	構成比(%)
1 顧問(教職員)の種目に対する専門的知識や指導技術の不足がみられる	45	16.9
2 生徒のニーズに十分に答えられていない状況がある	32	12.0
3 教職員の異動により専門的な指導を継続することが難しい	54	20.3
4 多忙化により、日々の指導ができない場合がある	62	23.3
5 生徒の減少により活動の継続が難しい	46	17.3
6 保護者の期待に十分に答えられていない	25	9.4
7 その他	2	0.8
計	266	100.0

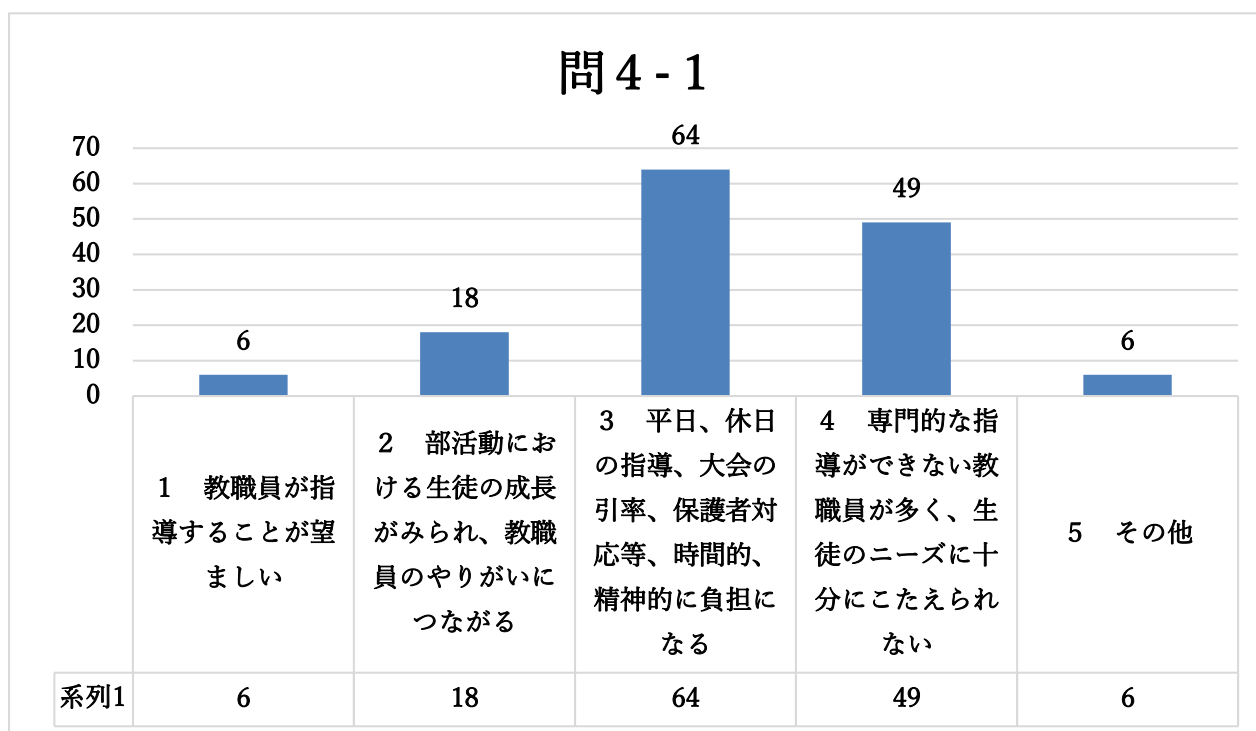


【考察】問3-1

- ①生徒数の減少、教員の多忙化、専門外種目の指導等を部活動の課題として捉えている教員が多い。
②また、教員の異動により専門的な指導を継続することが難しいことを課題として捉えている教員が多い。

問4-1 教職員が部活動の指導を行うことについて、どう考えますか。〈当てはまるものをすべて選択〉

	回答	構成比(%)
1 教職員が指導することが望ましい	6	4.2
2 部活動における生徒の成長がみられ、教職員のやりがいにつながる	18	12.6
3 平日、休日の指導、大会の引率、保護者対応等、時間的、精神的に負担になる	64	44.8
4 専門的な指導ができない教職員が多く、生徒のニーズに十分にこたえられない	49	34.3
5 その他	6	4.2
計	143	100.0



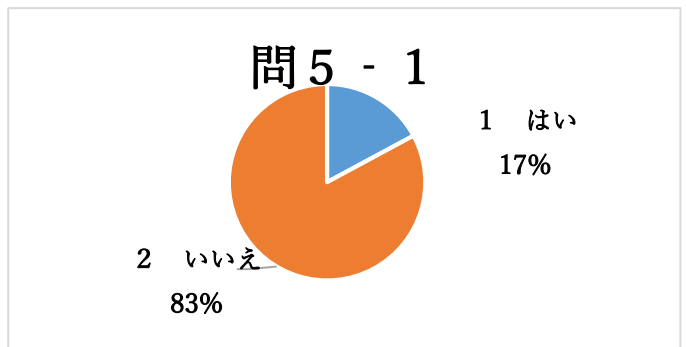
【考察】問4-1

- ①79.1%の教員が部活動の指導について、時間的、精神的に負担になる、専門的な指導ができず生徒のニーズに応えられていないと考えている。
②しかし、2 割弱(16.8%)の教員は教職員が指導することが望ましい、教職員のやりがいにつながると考えている。

問5 地域クラブでの指導についてお聞きします。

問 5-1 学校部活動を地域クラブが担うこととなった場合、ご自身が地域の指導者として関わりたいと考えますか。〈1つ選択〉

	回答	構成比(%)
1 はい	12	17.1
2 いいえ	58	82.9
計	70	100.0



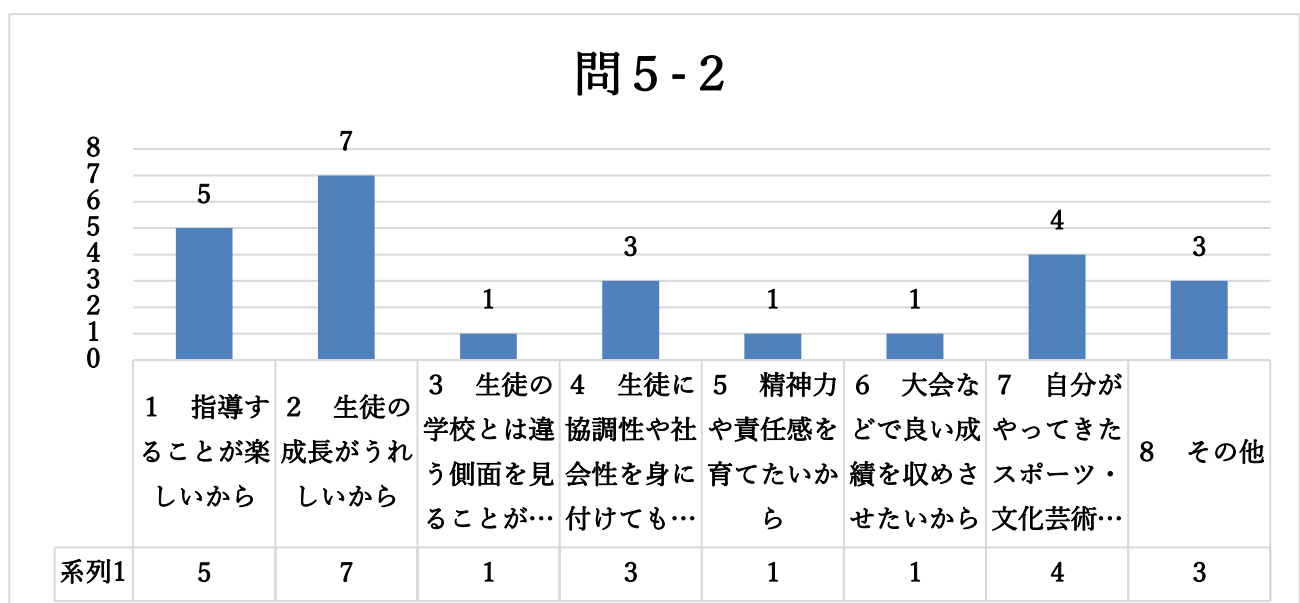
【考察】問 5-1

①地域の指導者として関わりたいと回答している教員が 2 割弱(17.1%)いる。

問 5-2 問5-1で「①はい」と答えた方にお聞きします。

どのような理由で希望しますか。〈最大3つ選択〉

	回答	構成比(%)
1 指導することが楽しいから	5	20.0
2 生徒の成長がうれしいから	7	28.0
3 生徒の学校とは違う側面を見ることができるから	1	4.0
4 生徒に協調性や社会性を身に付けてもらいたいから	3	12.0
5 精神力や責任感を育てたいから	1	4.0
6 大会などで良い成績を収めさせたいから	1	4.0
7 自分がやってきたスポーツ・文化芸術活動だから	4	16.0
8 その他	3	12.0
計	25	100.0



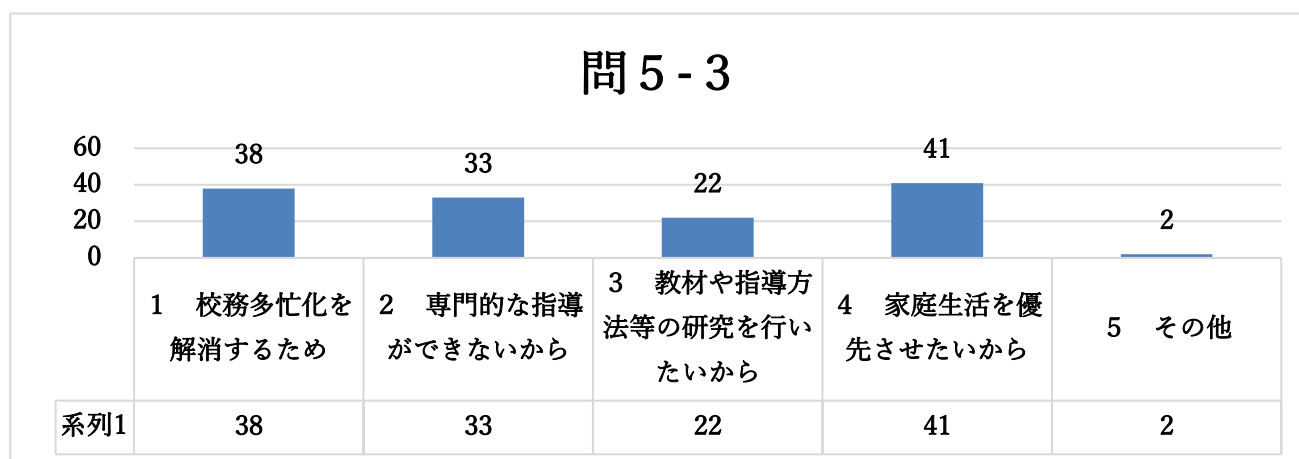
【考察】問 5-2

①地域の指導者として関わりたいと回答している教員は、指導が楽しく、生徒の成長がうれしいと感じている。

問 5-3 問5-1で「②いいえ」と答えた方にお聞きします。

その主な理由は何ですか。〈当てはまるものをすべて選択〉

	回答	構成比(%)
1 校務多忙化を解消するため	38	27.9
2 専門的な指導ができないから	33	24.3
3 教材や指導方法等の研究を行いたいから	22	16.2
4 家庭生活を優先させたいから	41	30.1
5 その他	2	1.5
計	136	100.0



【考察】問 5-3

①地域の指導者として関わりたいくない理由は分かれるが、「家庭生活を優先させたい」の回答が一番多い。小学校教員の回答も「家庭生活を優先させたい」が一番多い。

問6 中学生期のスポーツ、文化芸術活動は、中学生にとってどんな意義があると思いますか。

ご意見等ございましたら記入してください。（主な意見）

	回答
1	身体の成長につながる。精神力を養ったり感性を磨くことにも深い関係がある。
2	大変なことを頑張り、仲間との協力による達成感、充実感、周りの人たちへの感謝が生まれる。自分のよさ、友だちのよさを実感でき、自尊感情を高め、よりよい生き方にもつながる。
3	自分も部活動を通してたくさんのことを学んできが、好きなことに打ち込む、仲間とともに同じ目標に向かって頑張る、本物に触れて憧れを抱く、など部活動ならではの貴重な体験ができることは中学生にとって大きいと考える。
4	何かしら自信に繋がるもの(特技)を身に付けられれば一生の宝になると思う。また異なる学年を含む集団での活動も生徒の成長に繋がる。
5	同じ目的を持つ仲間と切磋琢磨すること、時には勝負に負けて悔しい経験など、これから生きていく上でも有意義な良い経験になると思う。

6	教科の学習ではつけられない力を身につけることができる。
7	部活動は健全な心身を作るために大切だと思います。今後、地域に移行する場合、指導者と学校職員の連携をどうとるのが課題になる
8	成長発達の過程で、生活の豊かさや将来の夢や希望を考えたり、実現させたりするきっかけになる。一方で、成長発達の過程を理解したうえで、(専門的な)指導を受けられない場合は、その意義が小さくなってしまうことは懸念する。
9	担任以外の教員や指導者とかかわる良さがあり、文化やスポーツを生涯に渡って楽しむ素地になる。一方で異動により専門的な指導を受けられない、教員も大きな負担になるという問題も大きい。
10	中学生期にスポーツ、文化芸術活動を行うことは大変意義があると思う。本来であれば、教職員が顧問を担うことで学校生活の延長で生徒の成長を見守ることができより効果的な指導ができると考える。だが、現状として学校業務の多忙により部活動の指導まで手が回らないのが現状である。教員の数を増やし、校務分掌を減らすことで、部活指導にも時間を使うことができるのではないかと考える。
11	スポーツや文化に打ち込むことはとても意味のあるものだと思います。一方、それを指導する職員の負担も考えていかなければならないと考えます。
12	教職員の生活を犠牲にするほどの価値はない。